

令和 7 年(2025) 11 月 カメムシが大発生

9月に入っても猛暑が続く中、松子の田んぼではカメムシが大発生しました。田んぼのカメムシはお米の実や茎を吸汁して大きな被害になります。梨など果樹でも同様の被害があります。

稻の穂先あたりで虫網を振るとすぐに 20~30 匹も網に入りますが、その周囲からは無数に飛びたっていました。私たちが育てる古代米の緑米は、通常のお米よりも収穫時期が 2 ヶ月程遅く、この大発生はとても心配な状況でした。

ところが、9月半ば過ぎ突然、昨日まで沢山いたカメムシが激減して、殆どいなくなつたかのようになりました。日中の気温はまだ高い日もありましたが、夕方からの気温が低くなってきたのが原因でしょうか。

松子の環境も徐々に変化しており、メダカたちも減り続け、今年は殆ど見かける事が出来なくなりました。イノシシが田んぼや遊歩道周辺を荒らすといったことなどもあり、私たちが、さまざまな生き物と共生する環境を維持することの難しさを改めて考えさせられます。

【行事予定】

12月 7 日（日）10 時から しめ飾り作り 松子広場にて

<問合せ先>

増田 090-8045-0606 吉田 090-5317-9738

Facebook、Instagramで「一宮ネイチャークラブ」で検索してください。

会員募集中！

